

期 間 入 札 の 公 告

令和 6年 4月22日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 合 田 みちる

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 6年 5月 8日 午前 9時00分から 令和 6年 5月15日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 6年 5月21日 午前10時00分 場 所 東京地方裁判所立川支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 6年 6月 5日 午前11時00分 場 所 東京地方裁判所立川支部民事第4部
特別売却 実施期間	令和 6年 5月22日 午前10時00分から 令和 6年 5月24日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行または損害保険会社の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 6年 4月22日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和5年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1, 2	14,830,000 11,864,000	一括	2,966,000	124,573	24,954
1	2,690,000				
2	12,140,000				
備考					



物 件 目 録

- 1 所 在 青梅市柚木町三丁目
地 番 748番9
地 目 宅地
地 積 231.44平方メートル
- 2 所 在 青梅市柚木町三丁目748番地9
家屋 番号 748番9
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 81.29平方メートル
2階 66.02平方メートル



物件明細書

令和 6年 3月19日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 高久 洋 輔

-
- 1 不動産の表示
【物件番号1, 2】
別紙物件目録記載のとおり

 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし

 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1, 2】
なし

 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号2】
本件所有者が占有している。

 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、BITシステムの「お知らせ」メニュー内の各裁判所にある「競売ファイル・競売手続説明書」にも掲載されています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 青梅市柚木町三丁目 |
| | 地 番 | 748番9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 231.44平方メートル |
| 2 | 所 在 | 青梅市柚木町三丁目748番地9 |
| | 家屋 番号 | 748番9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 81.29平方メートル
2階 66.02平方メートル |



令和 5年(ケ)第 248号
令和 6年 1月11日受理
令和 6年 3月4日提出
(評価人 猿橋 正和)

現況調査報告書

東京地方裁判所立川支部

執行官 永 田 芳 之

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 青梅市柚木町三丁目
地 番 748番9
地 目 宅地
地 積 231.44平方メートル
- 2 所 在 青梅市柚木町三丁目748番地9
家屋 番号 748番9
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 81.29平方メートル
2階 66.02平方メートル



関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
A破産管財人	1 電柱設置のための土地使用料の問い合わせの件ですが、所有者に確認したところ東京電力パワーグリッド株式会社から、所有者に年額1,600円が支払われているとのことです。 (令和6年3月13日電話聴取)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3 枚目)

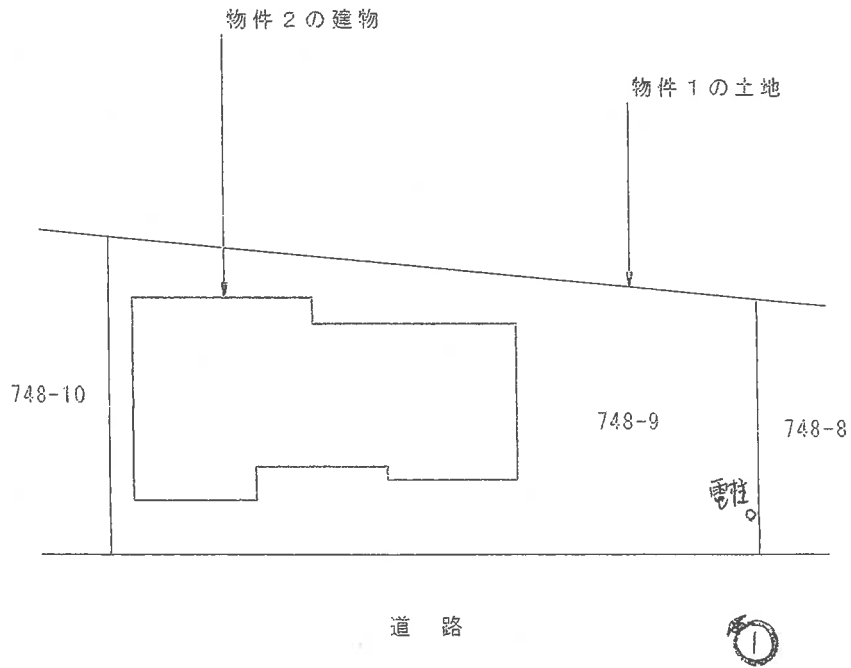
執行官の意見

- 1 本件対象物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図、添付写真のとおりである。
- 2 破産管財人からの回答、ライフライン調査の結果、水道供給契約が令和5年11月14日で終了していること及び現場の状況から、本件建物はAが居宅（空家）として、所有権に基づき占有していると認めた。
- 3 上記調査に基づき、2枚目記載のとおり報告する。

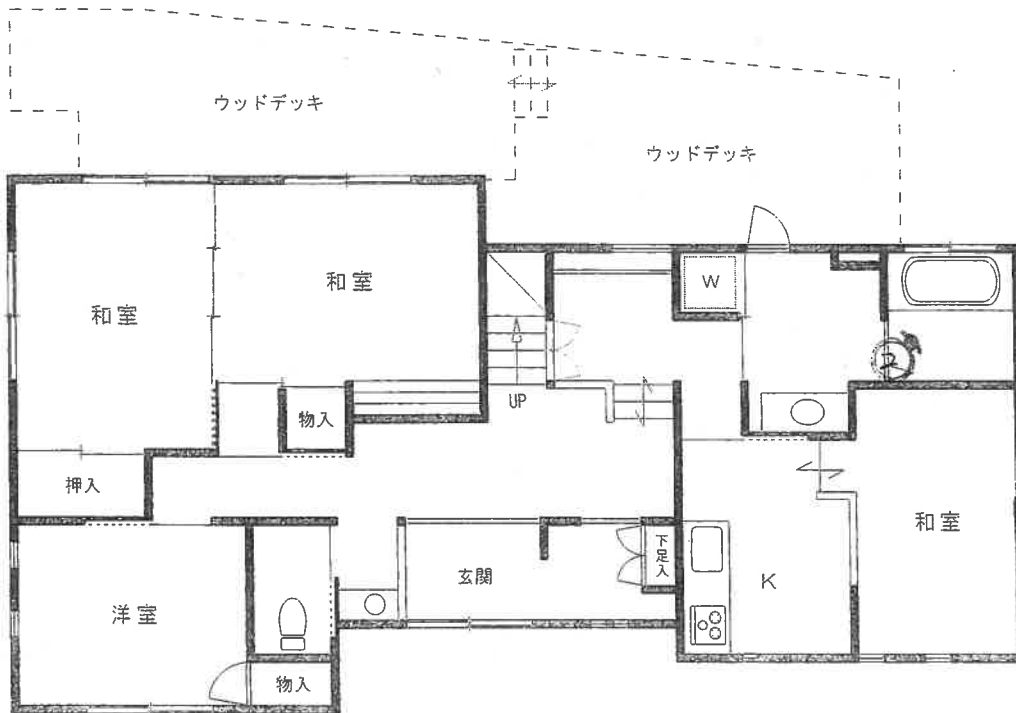
以上

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和6年1月18日(木) 14:11-14:20	当庁 物件所在地	建物所有者に照会(郵送) 現地確認、占有調査、写真撮影、臨場通知書・照会書の差置き
令和6年1月25日(木) 9:06-10:42	物件所在地	立入調査、占有調査、写真撮影、図面作成、評価人同行
令和6年1月28日(金)	当庁	ライフライン調査(郵送)
令和6年3月13日(水)	当庁	破産管財人の電話聴取
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
(特記事項)		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。		
<input checked="" type="checkbox"/> 令和 6年 1月25日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Bを立ち合わせ、技術者に解錠させて建物に立ち入った。		
<input type="checkbox"/> 令和 年 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		
<input type="checkbox"/>		

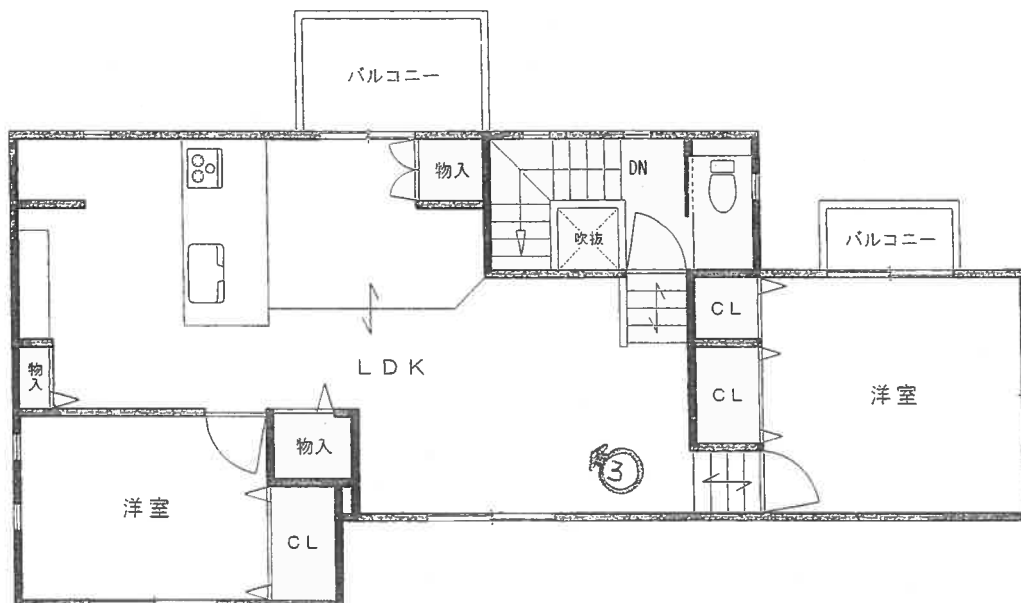
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(5 枚目)



◀○: 写真撮影位置と方向



1 階



2 階

←○: 写真撮影位置と方向

1



2



3



令和5年(ケ)第248号
令和6年1月25日 現地調査
令和6年3月11日 評価

東京地方裁判所立川支部
民事第4部不動産執行係 御中

評 価 書

評価人 猿橋 正和

第1 評価額

一括価格	
金 14,830,000 円	
内訳価格	
物件1 (土地)	金 2,690,000 円
物件2 (建物)	金 12,140,000 円

- 1 一括価格は、物件1及び物件2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は、物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は、当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法第58条第4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	次頁物件目録記載のとおり		同左
2	次頁物件目録記載のとおり		同左
番号	特記事項		
	特になし		

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 青梅市柚木町三丁目 |
| | 地 番 | 748番9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 231.44平方メートル |
| 2 | 所 在 | 青梅市柚木町三丁目748番地9 |
| | 家屋 番号 | 748番9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 81.29平方メートル
2階 66.02平方メートル |



第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	J R 青梅線「軍畑」駅の南西方道路距離約1.2km（徒歩約15分）、最寄りバス停から約250m（同約3分）に位置する。 （附属資料「位置図」参照）	
付近の状況	近隣は「青梅街道」及び多摩川の南方、阻端沢橋の東方に位置し、戸建住宅等が点在する「吉野街道」沿いの地域である。西側は市街化調整区域で、「吉野街道」の南側は傾斜を有する杉林である。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 40% 80% なし 第1種高度地区 日影規制（一） 建築物の高さの最高限度10m 敷地面積の最低限度120㎡ 青梅市の美しい風景を育む条例 秩父多摩甲斐国立公園（普通地域）
画地の状況	地積 形状等 間口・奥行 地勢 その他	231.44㎡ 台形状の二方路地 南側：間口約23.1m・奥行約8.9～11.1m 北側：間口約23.2m・奥行約8.9～11.1m 北方へ傾斜しており、敷地内は高低差が約4mあり、擁壁が存する。 法務局備付の地積測量図（平成20年1月作成）が存する。
接面道路の状況等	南側：現況幅員約8.5～9m（道路区域は対面の法地を一部含むため約11m）の舗装都道（建築基準法第42条第1項第1号に該当）に約0～1m低く接面する。 北側：幅員約3.6mの未舗装市道（建築基準法上の道路には該当しない）に概ね等高に接面する。	
土地の利用状況等	物件1土地は物件2建物の敷地として利用されている。東側に駐車スペースがあり、南東端には電柱（1本）が存する。 （建物の配置は附属資料「建物図面・各階平面図写」参照）	

供給処理施設 (基本的には敷地 内への引き込みの 有無を基準として いる)	上水道 都市ガス 下水道	有り 無し 有り
土地の履歴等	<p>過去の住宅地図で地歴を調査したところ、昭和48年及び同62年の住宅地図では林等の未利用地であったことが確認された。青梅市役所等への調査の結果、土壌汚染対策法に基づく要措置区域等には該当しない。また、東京都環境確保条例に基づく工場・指定作業場、水質汚濁防止法、並びに下水道法に基づく特定施設等の届出はいずれもなされていない。</p> <p>厳密に土壌汚染の有無を判定するには、別途専門調査機関による調査等を実施することが必要である。</p>	
特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害警戒区域に指定されている。土砂災害特別警戒区域には該当しないものと思われるが、正確な図面や座標等がないため確かなことはわからない。詳細については西多摩建設事務所で確認を要する。 ○ 上水道は、西方に位置する748番2の敷地から連合栓（40mm管・4軒）で隣接地を通過して物件1土地に20mm管が引き込まれている。今後、建替等を行う場合には隣接所有者等の承諾が必要となる可能性があるほか、容量等の制限を受ける可能性があるため注意を要する。 ○ 現地で北側の未舗装市道と物件1土地の境界標について調査をしたが、落ち葉等が堆積していたため確認することができなかった。 		

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日（登記記載） 経 過 年 数 経済的残存耐用年数	平成21年8月14日新築 約15年 約15年
仕 様	構 造 屋 根 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	木造2階建 スレート等 サイディング等 クロス貼等 クロス貼等 フローリング、畳等 水廻り等 2階にバルコニーがある。
現況床面積	1階：81.29㎡ 2階：66.02㎡ 延 147.31㎡	
現況用途等	現況用途 間 取 り	居宅（6LDK） 1階：和室（3）、洋室、キッチン、浴室、洗面所、 トイレ等 2階：LDK、洋室（2）、トイレ等
品 等	中 位	
保守管理の状況	やや劣る	
建物の利用状況等	現況調査報告書のとおり ○占有減価の要因はない。	
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○確認済証の発行（平成21年4月13日）記録は確認できたが、検査済証は発行されていない模様。不交付の理由は不明。 ○電気が点かない状況での調査であったが、室内は埃っぽく、クロスには変色・亀裂等が見られた。 ○1階の北側に存するウッドデッキはかなり損傷していた。また、ウッドデッキの一部は未舗装市道に越境している可能性がある。 ○キッチンにはIHクッキングヒーターが、屋外にはエコキュート（370L）が設置されていた。空家であったため、オール電化の建物か否かについてはわからなかった。 ○2階のLDKには段差が設けられているほか、その他もスキップフロアとなっている部分がある。 	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	更地価格		地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) オ=ア×イ×ウ×エ
	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ			
1	42,200	× 0.86	× 231.44	× 1.0	= 8,400,000

※総額（円）については、万円未満四捨五入とした（以下同じ）。

- ア 標準画地価格：下記規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。
 なお、標準画地は、近隣において土地の概況（間口、奥行、規模等）及び利用状況等が標準的な中間画地を想定した。

【地価公示地 青梅-24】

$$\begin{array}{cccccc}
 \text{(公示価格)} & & \text{(時点修正)} & & \text{(標準化補正)} & & \text{(地域格差)} & & \text{(規準価格)} \\
 44,800\text{円/㎡} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{101} & \times & \frac{100}{105} & = & 42,200 \\
 & & & & & & & & \text{(上三桁未満四捨五入)}
 \end{array}$$

時 点 修 正：令和5年1月1日から評価日までの推定変動率である。

標 準 化 補 正：地価公示地の個別的要因（方位）を考慮した。

地 域 格 差：地価公示地の所在地域と対象不動産の所在地域を比較して、交通接近条件、街路条件、環境条件、行政的条件等を総合的に考量して判定した。

- イ 個 別 格 差：下記の個別的要因を考慮して個別格差率を以下のとおり査定した。

- ・規模が大きい -5% (0.95)
- ・二方路地 +1% (1.01)
- ・都道から低く敷地内高低差のほか擁壁等がある -5% (0.95)
- ・方位 +5% (1.05)
- ・土砂災害警戒区域に該当し、土砂災害特別警戒区域に隣接する -10% (0.90)

$$\text{相乗積： } 0.95 \times 1.01 \times 0.95 \times 1.05 \times 0.90 = 0.86 \quad \text{(小数第3位を四捨五入)}$$

- ウ 地 積：登記数量による。

- エ 建 付 減 価：敷地と建物との適応状態等を考慮した結果、要しないものと判定した。(1.0)

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、次のとおり建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/m ²) ア	現況延床面積 (m ²) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) エ = ア × イ × ウ
2	160,000	× 147.31	× 0.43	= 10,130,000

ア 再調達原価 : 対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積 : 登記記載面積を採用。

ウ 現 価 率 : 建物の現況を考慮のうえ、残価率、経済的残存耐用年数を下記のとおり判定し、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して現価率を査定した。

- ・経過年数約15年、経済的残存耐用年数約15年、観察減価率20%、残価率5%
- ・観察減価については、建物の経過年数、建物の状態、間取り等の汎用性の程度、観察不能部分の不測の減価等を総合的に勘案して査定した。
- ・耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\text{現価率} : \begin{array}{ccc} \text{(残価率)} & \text{(耐用年数に基づく方法)} & \text{(観察減価)} \\ 0.05 & + & (1-0.05) \times \frac{15}{(15+15)} \times (1-0.20) \\ & & \text{(小数第3位を四捨五入)} \end{array} = 0.43$$

- ・経済的残存耐用年数は、物理的・機能的・経済的観点から建物の現況及び地域的特性の推移・動向等を考慮して査定したもので、税務上の耐用年数と一致するものではない。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して下記のとおり評価額を決定した。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格（円） ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格（円） ウ = ア × イ
1	8,400,000	× 0.60	法定地上権	= 5,040,000

ア 建付地価格：前記1 ① オ

イ 土地利用権等割合：売却により法定地上権が成立するものと解される。法定地上権割合は、近隣における借地権の取引慣行、課税上の割合等を参考に、建物の性質、地上権としての特性等を勘案して判定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 （円） ア	土地利用権等価格の 控除及び加算（円） イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	評 価 額 （円） カ = (ア±イ) × ウ × エ × オ
1	8,400,000	- 5,040,000	/	× 1.0	× 0.8	= 2,690,000
2	10,130,000	+ 5,040,000	× 1.0	× 1.0	× 0.8	= 12,140,000
一括価格（合計）						14,830,000

ア 基礎となる価格：前記1

イ 土地利用権等価格：上記2 ① ウ

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した修正を行った。(0.8)

第6 参考価格資料

【 指標とした公示価格等 】

公示地「青梅-24」

価 格 時 点	令和5年1月1日
所 在 及 び 地 番	青梅市柚木町2丁目416番2
1 m ² 当 た り の 価 格	44,800円/m ²
地 積	127m ²
前 面 道 路 の 状 況	北西5m市道
供 給 処 理 施 設 の 状 況	水道、下水
交 通 施 設 と の 接 近 の 状 況	「二俣尾」 駅 970m
法 令 上 の 制 限	1 低専（40、80）、国立公（普通）
周 辺 の 土 地 の 利 用 の 現 況	一般住宅のほかに空地等が見られる住宅地域

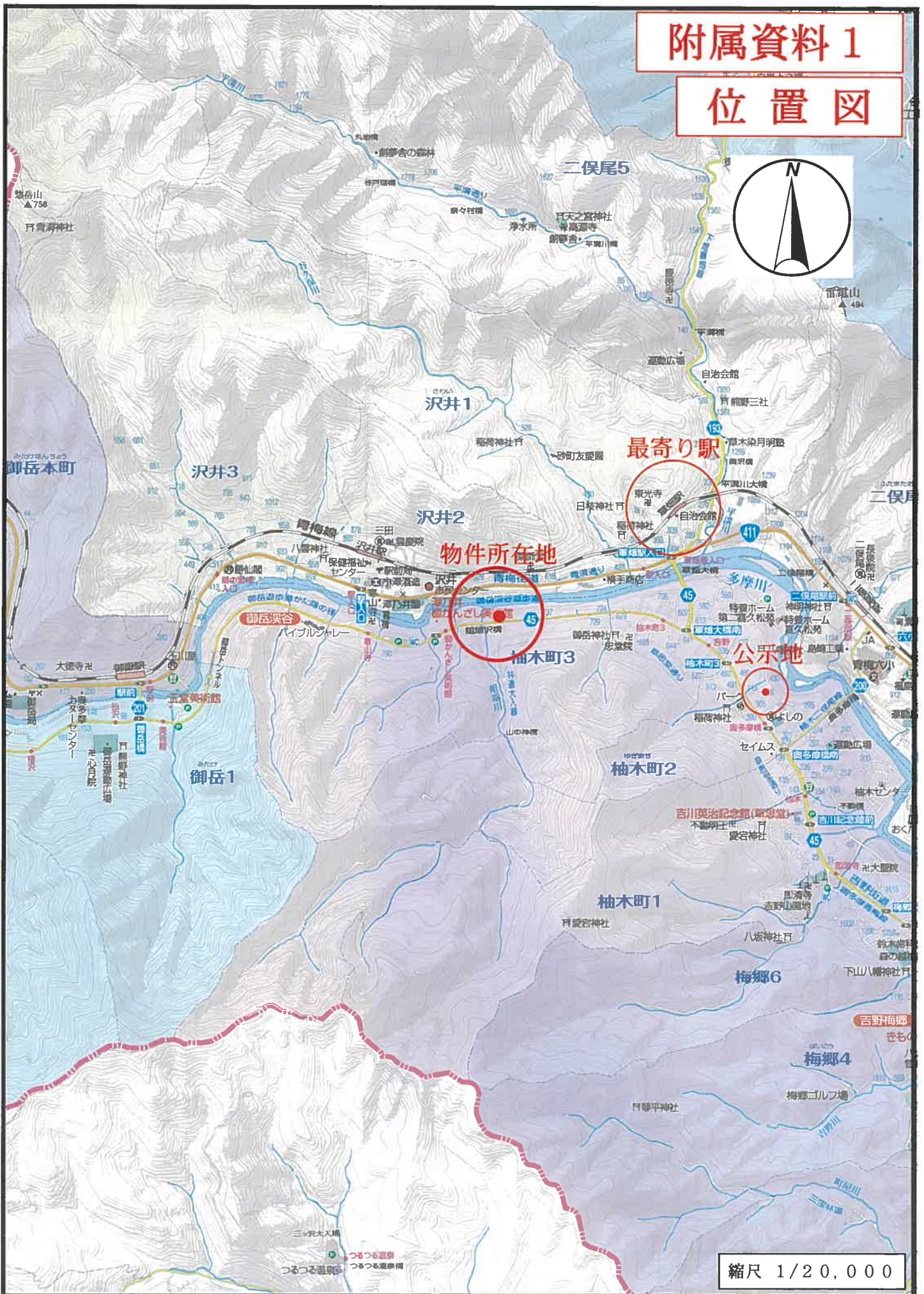
第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写

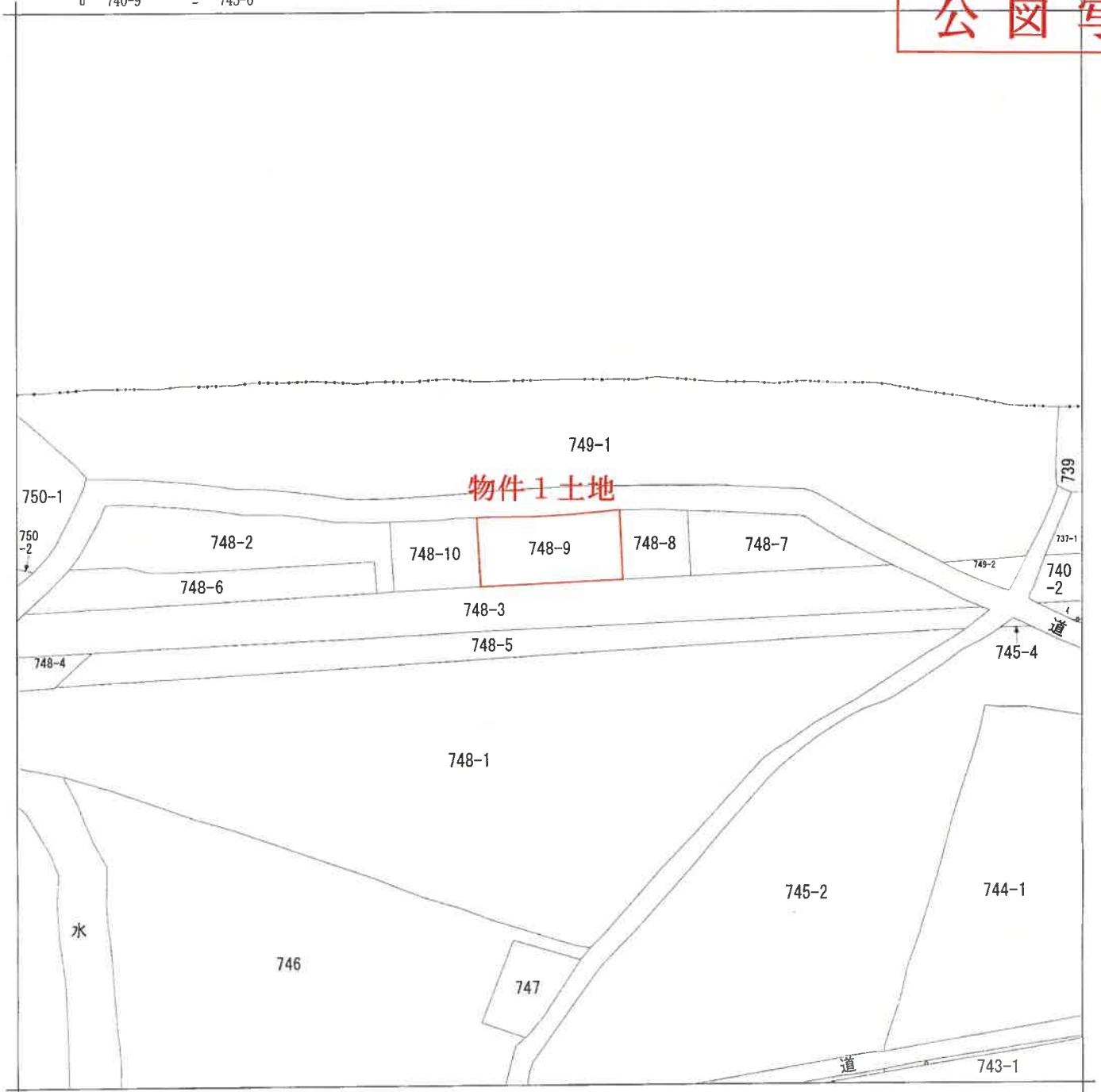
以 上

附属資料 1

位置図



1 740-12 743-2
 0 740-9 745-6



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出
 袖木町3丁目

請求部	所在	青梅市袖木町三丁目			地番	748番9		
出力縮	1/600	精度区分	座標系又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日			備付年月日(原図)			補事項	方位不明	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(東京法務局西多摩支局管轄)

令和6年1月15日

東京法務局町田出張所

登記官

請求番号：4-1

(1/1)

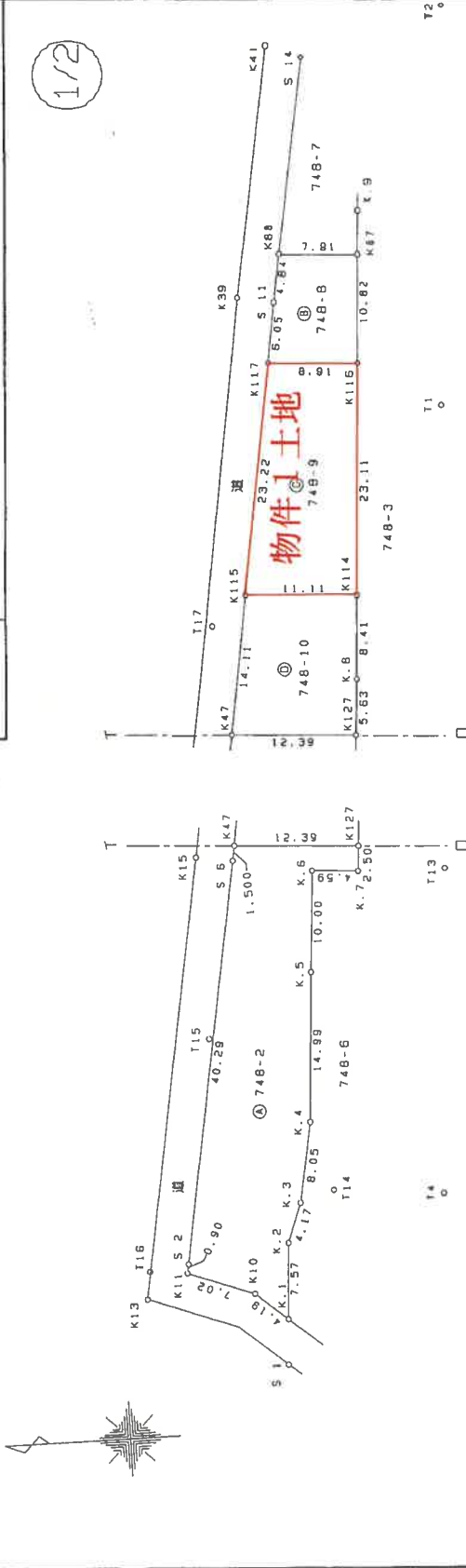
A 3 を A 4 に縮小

※赤字・赤枠等は評価人が記載 (以下同様)

登記年月日：平成20年1月30日

地積測量図 1/2

地番 748-2-8-9-10
土地の所在 青梅市 柚木町 三丁目



座標一覧表

測点名	X 座標	Y 座標	橋	番
K10	223.061	123.613	プラスチック杭	
K11	229.652	126.044	プラスチック杭	
K13	233.729	123.645	市コンクリート杭	
K15	226.499	167.216	市コンクリート杭	
K39	219.728	211.659	市コンクリート杭	
K41	215.596	236.674	市コンクリート杭	
K47	222.674	168.178	市コンクリート杭	
K87	207.533	215.417	市コンクリート杭	
K88	215.338	215.858	市コンクリート杭	
K114	209.449	181.524	市コンクリート杭	
K115	220.545	182.132	市コンクリート杭	
K116	208.144	204.605	市コンクリート杭	
K117	217.041	205.092	市コンクリート杭	
K127	210.295	167.500	市コンクリート杭	
K.1	219.842	120.921	市コンクリート杭	
K.2	219.426	128.482	市コンクリート杭	
K.3	217.985	132.396	市コンクリート杭	
K.4	216.603	140.335	市コンクリート杭	
K.5	215.654	155.304	市コンクリート杭	

206999

測点名	X 座標	Y 座標	橋	番
K.6	215.048	155.287	市コンクリート杭	
K.7	210.460	155.005	市コンクリート杭	
K.8	209.924	173.127	市コンクリート杭	
K.9	207.285	219.808	市コンクリート杭	
S.1	220.092	116.379	市コンクリート杭	
S.2	229.478	126.936	市コンクリート杭	
S.6	222.900	156.695	市コンクリート杭	
S.11	216.128	211.076	市コンクリート杭	
S.14	212.105	235.444	市コンクリート杭	
T.1	200.000	200.000	鉄	
T.2	197.888	239.720	鉄	
T.4	203.678	132.564	鉄	
T.13	201.790	164.830	鉄	
T.14	214.603	133.521	鉄	
T.15	226.174	149.205	プラスチック杭に鉄	
T.16	233.317	126.393	プラスチック杭に鉄	
T.17	224.026	179.221	プラスチック杭に鉄	

測地名	測量年月日	測量係
	平成20年1月28日	任 野 匠 隆 基

申請人

縮尺 1/500

(平成20年1月28日作成)

作成者

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(東京法務局西多摩支庁管轄)
令和6年1月15日 東京法務局町田出張所 登記官

A3をA4に縮小

これは図面に記録されている内容を証明した写しである。
 (東京法務局西多摩支庁管轄)
 令和6年1月15日 東京法務局町田出張所

登記官

A3をA4に縮小

地積測量図

地番 748-2-8.-9.-10
 土地の所在 青梅市榎木町三丁目

2/2

座標求積表

地番 測点	X	Y	(Xn+1-Xn-1)Yn
K47	222.674	168.178	2119.883690
S 6	222.900	166.695	1134.192780
S 2	229.478	126.936	857.071872
K11	229.652	126.044	-808.823348
K10	223.061	123.613	-1212.649330
K.1	219.842	120.921	-439.547835
K.2	219.426	128.482	-238.591074
K.3	217.985	132.386	-373.753908
K.4	216.603	140.335	-327.120885
K.5	215.654	155.304	-241.497720
K.6	215.048	165.287	-858.500578
K.7	210.460	165.005	-784.268765
K127	210.295	167.500	2045.845000
四面積			872.244599
地積			436.1222995
			m ²

地番 測点	X	Y	(Xn+1-Xn-1)Yn
K87	207.533	215.417	1549.709898
K88	215.338	215.858	1855.299510
S 11	216.128	211.076	359.462128
K117	217.041	205.092	-1637.454528
K116	208.144	204.605	-1945.384340
四面積			181.532958
地積			90.8164840
			m ²

地番 測点	X	Y	(Xn+1-Xn-1)Yn
K117	217.041	205.092	2543.345892
K115	220.545	182.132	-1382.746144
K114	209.449	181.524	-2251.079124
K116	208.144	204.605	1553.361160
四面積			462.881784
地積			231.4408920
			m ²

地番 測点	X	Y	(Xn+1-Xn-1)Yn
K115	220.545	182.132	2408.695700
K47	222.674	168.178	-1723.824500
K127	210.295	167.500	-2135.625000
K.8	209.924	173.127	-146.465442
K114	209.449	181.524	1927.966404
四面積			330.747162
地積			165.3735810
			m ²

総計 923.75 m²

207000

縮尺 1/

申請人

作成者

(平成20年1月28日作成)

登記年月日：平成21年8月18日

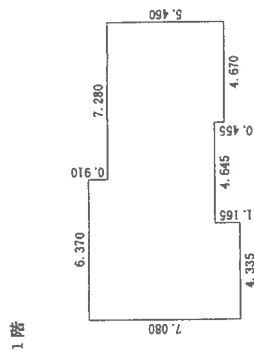
建物各階平面図

748番9

青梅市柚木町三丁目748番地9

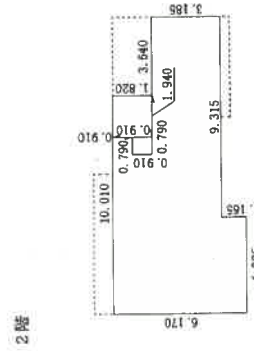
家屋番号

建物の所在



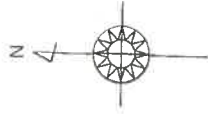
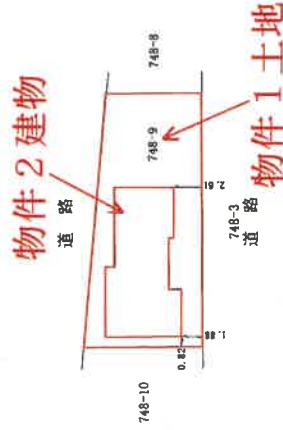
求積表

6.370 × 0.910 =	5.796700
4.670 × 0.455 =	2.124850
4.335 × 1.165 =	5.050275
13.650 × 5.005 =	68.318250
合計	81.290075
床面積	81.29m ²



求積表

10.010 × 0.910 =	9.109100
1.940 × 0.910 =	1.765400
7.280 × 0.910 =	6.624800
13.650 × 3.185 =	43.475250
4.335 × 1.165 =	5.050275
合計	66.024825
床面積	66.02m ²



044318

単位：m

縮尺 1/500

申請人

縮尺 1/250

作成者

(平成21年8月18日現在)

(埼玉土地家屋調査士会 用紙)

これは図面に記録されている内容を証明した平面図である。
 (東京法務局西多摩支局管轄)

令和6年1月15日 東京法務局町田出張所

登記官

A3をA4に縮小

請求番号：4-3